

Press Release

2009年5月11日
報道関係各位

ギブン・イメージング社、2009年第1四半期業績を報告

**2009年第1四半期の総売上高は12%増の3,050万ドル、アメリカ地域の売上高28%増、
2009年第1四半期のGAAPベース1株当たり利益は0.01ドル
2009年第1四半期の非GAAPベースの1株当たり利益は0.06ドル**

売上総利益率、営業利益率とも向上

ギブン・イメージング社（NASDAQ: GIVN、イスラエル・ヨクナム）は本日、2009年3月31日を期末とする2009年第1四半期業績を発表しました。

2009年第1四半期の世界における総売上高は、前年同期の2,710万ドルに対して12%増の3,050万ドルでした。2009年第1四半期の売上総利益率は、前年同期の71.1%に対して76%でした。

2009年第1四半期のGAAP（一般会計原則）ベースの純利益は、239,000ドルで、完全希薄化後1株当たり利益は0.01ドルでした。対前年同期の純利益は110万ドル、完全希薄化後1株当たり利益は0.03ドルでした。2009年第1四半期の非GAAP（米国会計原則）ベースの1株当たり利益は、前年同期のブレイク・イーブンに対して、0.06ドルでした。GAAPベースと非GAAPベースの業績の差異は財務諸表に記載しています。

2009年3月31日時点の現金および現金同等物、短期投資および有価証券の総額は7,400万ドルでした。

「設備投資の需要が落ち込んでいる経済状況にあって、2009年第1四半期の業績が売上高、利益とも堅調に推移したことを大変うれしく思っています」と、ギブン・イメージング社のホミ・シャミール社長兼最高経営責任者は述べています。「第1四半期の総売上高が12%増となったのはアメリカ地域での売上が28%増加したことによります。特にPillCamが21%の売上増となり、新製品のBravo pHモニタリングシステムの売上も堅調でした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域においてもPillCamの売上は好調で、前年同期比21%増でしたが、今期のドル高がこの地域をはじめ、アジア、オーストラリアのドルベースの売上高全体に影響しました。今年の業績見通しは慎重ながらも楽観視しています。PillCamの売上が世界中、特にフランスと日本で拡大すると見ており、また米国においてはPillCam SBとBravo pHモニタリングシステムの市場が今後も成長していくものと予想しています」

2009年第1四半期の売上分析

アメリカ地域の売上は2,020万ドルで、そのうちBravoモニタリングシステムの売上は約290万ドルでした。Bravoモニタリングシステムの売上を含めたアメリカ地域の売上は、前年同期の1,580万ドルから27.8%の増加となりました。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域の売上は、ユーロの為替レートが弱含みで推移したことから、前年同期と同じ820万ドルでした。アジア太平洋地域の売上は、前年同期の310万ドルに対して29%減の220万ドルでした。この地域の売上減には為替レートの影響が含まれています。

2009年第1四半期におけるドル高は、前年同期に比べて5%、金額にして150万ドルの売上の押し下げ要因となりました。

2009年第1四半期におけるPillCam SBの世界販売個数は、前年同期比8.7%増の50,100個でした。

アメリカ地域における PillCam SB の販売個数は、前年同期の 29,900 個に対して 15%増の 34,400 個でした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域における PillCam SB の販売個数は、前年同期比で 21.3%増加しましたが、アジア太平洋地域では 52%の減少となりました。2009 年第 1 四半期における PillCam SB の世界受注個数は、前年同期の約 44,600 個に対して 10%増の約 49,000 個でした。アメリカ地域における PillCam SB の受注個数は、前年同期の 29,300 個に対して 16%増の 34,100 個でした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域における PillCam SB の受注個数は、前年同期比で 22%の増加でしたが、アジア太平洋地域では 55%の減少でした。

2009 年第 1 四半期の補足データは、www.givenimaging.com の Investor Relations セクションをご覧ください。

2009 年度業績予想

ギブン・イメージング社は、2009 年度の通期売上高を 1 億 4,100 万ドルから 1 億 4,800 万ドル、GAAP ベース 1 株当たり利益を 0.20 ドルから 0.28 ドル、非 GAAP ベース 1 株当たり利益（FAS123R 関連の費用を除く）を 0.46 ドルから 0.54 ドルとする当初予想を変えていません。

最近の動向

● 配当金の支払い

ギブン・イメージング社は、1 株当たり約 0.54 ドル、総額 1,580 万ドルの特別配当金を 2009 年 3 月 11 日に支払いました。

● 「最も信頼できる企業トップ 100 社」に選ばれる

ギブン・イメージング社は、独立系の財務分析機関である Forbes.com と Audit Integrity とが共同で毎年発表している「最も信頼できる企業トップ 100 社」の株式公開している小規模企業の部門で選出されました。明確な財務報告を行い、透明な企業統治を行っている 12,000 社を超える企業の中から、ギブン・イメージング社は 18 位に番付されました。トップ 100 社に選出された企業は、企業会計、企業統治、ハイリスク事象においてリスク要因が低いとされています。

ギブン・イメージング社について

ギブン・イメージング社は、2001 年から、PillCam®プラットフォームのコンセプトを基盤とした革新的で患者様に優しい先進的な消化管診断ツールを提供しています。PillCam® SB は小腸、PillCam® ESO は食道、PillCam® COLONは大腸の自然のままの消化管画像を提供します。PillCam® カプセル内視鏡は、患者様が嚥下するカプセル型の小型ビデオカメラです。ギブン・イメージング社では、他にもカプセル型製品を販売しております。PillCam®カプセル内視鏡が消化管を通過できるかどうか、開通性をみるための AGILE、胃食道逆流症(GERD)の pH 検査に使用する医療機器としては、カテーテルを使用しない唯一のワイヤレス 48 時間 pH 検査システムの Bravo®があります。ギブン・イメージング社の製品は、最先端のワイヤレス通信技術とソフトウェアを使用することにより、より正確な消化管疾患の診断を可能とし、患者様には、より適切な治療を実現することができます。全てのギブン・イメージング社の製品は低侵襲性で、かつ無拘束であり、患者様は検査中も日常生活を送ることが可能です。ギブン・イメージング社の本社、工場、研究開発施設は、イスラエルのヨクナムにあり、アメリカ、ドイツ、フランス、日本、オーストラリア、シンガポールに子会社があります。さらに詳しい情報が知りたい方はこちらをご覧ください。<http://www.givenimaging.com>.

日本法人 ギブン・イメージング株式会社について

ギブン・イメージング株式会社(東京都千代田区、社長: 笈川義徳)は、世界で初めてカプセル内視鏡を開発し、現在世界のカプセル内視鏡市場における圧倒的なシェアと豊富な経験を持つギブン・イメージング社(Given Imaging Ltd. 2001 年 NASDAQ 上場)の日本法人であり、日本におけるカプセル内視鏡の製造販売会社です。

<ホームページ>

<http://www.givenimaging.co.jp>

注) 日本では、PillCam® SB カプセル内視鏡(小腸用)のみ、承認、販売されています。また国により適応が異なります。米国では大腸用の PillCam COLON は認可されていません。

【このリリースに関するお問合せ先】

ギブン・イメージング株式会社 広報担当
株式会社ブレインズ・カンパニー 内
担当： 植村(ウエムラ)、堀田(ホッタ)
TEL: 03-3496-1091
FAX: 03-3496-2216
E-mail: uemura@pjbc.co.jp

今後の見通し

このプレスリリースは、米国の 1995 年民間有価証券訴訟改革法の免責条項内での見通しを含んでいます。これらの見通しは、私たちのビジネス、将来の収益、経費、収益性に関する予測などが含まれています。見通しは、「可能性がある」「予期する」「見積もる」「期待する」「意図する」「予定する」「確信する」といった将来を示唆する用語を伴いますが、必ずしもそうでない場合もあります。見通しは、既知および未知のリスクと不確実性および、出来事、結果、業績、状況または企業の達成事項を引き起こす可能性のある他の要因を含みますが、見通しで述べられた将来の出来事、結果、業績、状況または達成事項は著しく異なることがあります。見通しとは異なる出来事、結果、業績、状況、達成を引き起こす要因としては、下記を含みますが、下記に限りません。

(1) 新製品を開発し、市場に投入する能力(2)規制当局の認可、弊社製品の販売許可、または規制環境の変化に対応できる当社の能力 (3) 当社の販売、マーケティング、生産計画の成功 (4) 特許および他の知的財産権の保護と有効性 (5) 為替レートの影響 (6) 競合他社の影響 (7) 重大な訴訟結果(8) 政府および商業的保険者から保険収載を得る当社の能力 (9) 四半期の業績の変動 (10) イスラエルにおける武力衝突または市民または軍による騒乱 (11) 米国証券取引委員会に提出され公開されている他のリスクと要因は、**Form20-F** で提出した 2007 年 12 月 31 日に終了した年次報告書に掲載されている **Risk Factors** (リスク要因)、**Cautionary Language Regarding Forward Looking Statements** (将来の業績に関する見通しの注意事項)、**Operating Results and Financial Review and Prospects** (営業成績と財務概況と見込み) の表題で記載されていますが、これらに記載されているリスクと要因に限りません。このプレスリリースに含まれる見通しはプレスリリースの日付時点のものであり、過度に信用を置かないようにしてください。関連する証券取引法に基づき重要情報を公開する義務以外は、企業には見通しの変更や、出来事、予期せぬ出来事の発生を公表する義務はありません。

###

(次ページ以下、財務諸表)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社

連結貸借対照表 資産の部

単位：千米ドル (1株当たり利益を除く)

	3月31日	12月31日
	2009	2008
	(未監査)	(監査済)
資産		
流動資産		
現金および現金同等物	\$ 37,296	\$ 31,697
短期投資	17,998	28,509
売上債権		
• 売掛金 (貸倒引当金控除後。貸倒引当金は、09年3月末\$258、 08年12月末\$210)	21,854	21,673
• その他	2,328	4,662
棚卸資産	22,295	18,931
前払費用	3,581	3,540
繰延税金資産	1,168	1,178
仕入先前渡金	1,886	1,631
流動資産合計	<u>108,406</u>	<u>111,821</u>
保証金	1,031	1,094
従業員退職金用資産	3,544	3,686
有価証券	18,681	30,063
固定資産 (減価償却累計額控除後)	14,832	15,115
無形固定資産 (償却累計額控除後)	11,906	12,067
営業権	4,092	4,069
資産合計	<u>\$ 162,492</u>	<u>\$ 177,915</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
 連結貸借対照表 負債/資本の部
 単位：千米ドル (1株当たり利益を除く)

	3月31日	12月31日
	2009	2008
	(未監査)	(監査済)
負債および株主資本		
流動負債		
キャピタル・リース債務－短期借入	\$ 131	\$ 114
仕入債務		
• 買掛金	6,826	7,418
• その他	18,124	17,612
繰延収益	1,129	1,523
流動負債合計	26,210	26,667
長期負債		
キャピタル・リース債務	419	485
従業員退職金負債	4,306	4,599
長期負債合計	4,725	5,084
負債合計	30,935	31,751
株主資本		
普通株式、1株当たり額面 NIS 0.05 (授權株式数 90,000,000; 発行済全額払込済株式数 2009年3月31日/2008年12月31日、29,257,785株)	343	343
資本剰余金	175,493	173,983
資本準備金	2,166	2,166
その他包括的累積損失	(858)	(600)
累積欠損金	(47,281)	(31,721)
株主資本	129,863	144,171
少数株主持分	1,694	1,993
株主資本合計	131,557	146,164
負債および株主資本合計	\$ 162,492	\$ 177,915

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
連結損益計算書

単位：千米ドル（株式数および1株当たり利益を除く）

	3月31日末	第1四半期業績	前期末実績
	2009 (未監査)	2008 (未監査)	2008 (監査済)
売上	\$ 30,473	\$ 27,124	\$ 125,108
原価	(7,318)	(7,835)	(33,001)
総利益	23,155	19,289	92,107
営業経費			
研究開発費総額	(4,010)	(3,796)	(15,126)
進行中の研究開発部門買収費用	-	-	(4,700)
	(4,010)	(3,796)	(19,826)
政府補助金	334	420	1,530
研究開発費純額	(3,676)	(3,376)	(18,296)
販売促進費	(13,958)	(14,962)	(60,902)
一般管理費	(4,415)	(7,279)	(19,320)
販売提携解消費	-	5,443	5,443
その他	(12)	-	(867)
営業経費合計	(22,061)	(20,174)	(93,942)
営業利益（損失）	1,094	(885)	(1,835)
財務収益純額	(1,126)	1,596	4,004
法人税前利益（損失）	(32)	711	2,169
法人税	(28)	(159)	(250)
純利益（損失）	(60)	552	1,919
子会社少数株式損失	299	524	2,087
株主純利益	\$ 239	\$ 1,076	\$ 4,006
1株当たり利益			
普通株1株当たり基本利益	\$ 0.01	\$ 0.04	\$ 0.14
普通株1株当たり希薄化後利益	\$ 0.01	\$ 0.03	\$ 0.13
普通株1株当たり基本利益を 計算するのに用いた 普通株の加重平均数	29,257,785	29,250,952	29,254,035
普通株1株当たり希薄化後利益			

を計算するのに用いた普通株の加重平均数 29,910,943 31,094,578 30,798,360

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社

連結キャッシュフロー計算書

単位：千米ドル

	3月31日末	第1四半期業績	前期末実績
	2009 (未監査)	2008 (未監査)	2008 (監査済)
営業活動によるキャッシュフロー：			
純利益（損失）	\$ (60)	\$ 552	\$ 1,919
営業活動に使用された純現金と純利益との調整項目			
減価償却および償却	1,465	1,265	5,183
研究開発部門統合費用	-	-	4,700
営業権減損	-	-	406
繰延税金資産	10	162	172
ストックオプション	1,510	1,511	6,918
その他	9	172	621
売却目的有価証券純増	-	(89)	-
売掛金 減（増）	(181)	4,951	1,642
その他未収金 減（増）	2,334	7,550	5,723
前払費用 減（増）	(255)	83	(342)
仕入先前渡金 増	(41)	(63)	(3,350)
棚卸資産 増	(3,364)	(600)	(2,971)
仕入債務 増（減）	178	(2,088)	(3,287)
繰延収益 減	(394)	(6,492)	(7,856)
営業活動による純現金収入	<u>1,211</u>	<u>6,914</u>	<u>9,478</u>
投資活動によるキャッシュフロー：			
固定資産および無形固定資産の購入	(1,056)	(1,247)	(6,300)
事業統合による固定/無形固定資産、営業権購入	-	-	(16,660)
預金	3	(25)	(192)
有価証券売却代金	21,781	18,446	67,743
固定資産売却代金	-	25	61
有価証券の購入	(250)	(19,627)	(61,986)
投資活動による純現金支出	<u>20,478</u>	<u>(2,428)</u>	<u>(17,334)</u>
金融活動によるキャッシュフロー：			
キャピタルズ債務元本支払	(33)	(50)	(120)
普通株式発行による収益	-	196	252
配当	(15,799)	-	-
子会社株式発行収益	-	1,207	2,288
金融活動による純現金収入（支出）	<u>(15,832)</u>	<u>1,353</u>	<u>2,420</u>
為替レート変更によるキャッシュへの影響	<u>(258)</u>	<u>175</u>	<u>30</u>
現金および現金同等物の 増（減）	<u>5,599</u>	<u>6,014</u>	<u>(5,406)</u>
期首の現金および現金同等物	<u>31,697</u>	<u>37,103</u>	<u>37,103</u>
期末の現金および現金同等物	<u>\$ 37,296</u>	<u>\$ 43,117</u>	<u>\$ 31,697</u>
キャッシュフロー補足情報			
法人税支払額	\$ 44	\$ 77	\$ 259

キャピタルによる取得資産

\$ -

\$ 109

\$ 109

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社

特定項目の補足説明

2008年および2009年3月末時点 (未監査、単位：千米ドル)

	研究開発費	販売促進費	一般管理費	販売提携解消費	合計
2009年第1四半期末					
3月31日					
報酬費	\$ 78	\$ 153	\$ 1,279	\$ -	\$ 1,510
知的所有権訴訟費用	-	-	-	-	-
販売提携解消費	-	-	-	-	-
合計	\$ 78	\$ 153	\$ 1,279	\$ -	\$ 1,510
2008年第1四半期末					
3月31日					
報酬費	\$ 85	\$ 336	\$ 1,090	\$ -	\$ 1,511
知的所有権訴訟費用	-	-	2,907	-	2,907
販売提携解消費	-	-	-	(5,443)	(5,443)
合計	\$ 85	\$ 336	\$ 3,997	\$ (5,443)	\$ (1,025)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
GAPP(一般会計原則)と non-GAPP (米国会計原則) 間の調整項目要約
2009 年および 2008 年の第一四半期末、3 月 31 日
単位：千米ドル (株式数および 1 株当たり利益を除く)

	09 年第 1 四半期			08 年第 1 四半期		
	GAAP	特定項目	non-GAAP	GAAP	特定項目	non-GAAP
売上	\$ 30,473	-	\$ 30,473	\$ 27,124	-	\$ 27,124
原価	(7,318)	-	(7,318)	(7,835)	-	(7,835)
総利益	23,155	-	23,155	19,289	-	19,289
売上高総利益率	76.0%	-	76.0%	71.1%	-	71.1%
営業経費						
研究開発費総額	(3,676)	78	(3,598)	(3,376)	85	(3,291)
販売促進費	(13,958)	153	(13,805)	(14,962)	336	(14,626)
一般管理費	(4,415)	1,279	(3,136)	(7,279)	3,997	(3,282)
販売提携解消費	-	-	-	5,443	(5,443)	-
その他	(12)	-	(12)	-	-	-
営業経費合計	(22,061)	1,510	(20,551)	(20,174)	(1,025)	(21,199)
営業利益 (損失)	1,094	1,510	2,604	(885)	(1,025)	(1,910)
売上高営業利益 (損失) 率	3.6%	-	8.5%	(3.2%)	-	(7.0%)
財務収益純額	(1,126)	-	(1,126)	1,596	-	1,596
法人税前利益 (損失)	(32)	1,510	1,478	711	(1,025)	(314)
法人税	(28)	-	(28)	(159)	-	(159)
純利益 (損失)	(60)	1,510	1,450	552	(1,025)	(473)
子会社少数株式損失	299	-	299	524	-	524
株主純利益	\$ 239	\$ 1,510	\$ 1,749	\$ 1,076	\$(1,025)	\$ 51
株式純利益率	0.8%	-	5.7%	4.0%	-	0.2%
1 株当たり利益						
普通株 1 株当たり 基本利益	\$ 0.01	\$ 0.05	\$ 0.06	\$ 0.04	\$(0.04)	\$ 0.00
普通株 1 株当たり 希薄化後利益	\$ 0.01	\$ 0.05	\$ 0.06	\$ 0.04	\$(0.04)	\$ 0.00